

早いもので、6月も第2週目となりました。今日は先日行った体育祭と6月の生活についてお話しします。生徒のみなさん、体育祭はどうでしたか。1年生にとっては、中学校に入学して初めての大きな行事でしたね。まず、私が感心したのは、ラベンダー体操が上手だったこと。さすがに、飯中ソーランまでは時間と体力、そして3密の回避の関係などから今年は先輩のカッコいい踊りを観るにとどまりましたが、ラベンダー体操は先輩方と何ら遜色のない動きができていました。また、学年種目のハリケーンや全員リレーも真剣な表情が印象的でした。来年は先輩になります。後輩からカッコいいなあと思われるように日々の学校生活をしっかりと送ってください。

次に2年生、昨年度はせっかく中学校に入学したのに、2ヶ月間も休校でしたね。部活動の大会も中止となり、試合で活躍する先輩方の勇姿を見ることはできませんでした。体育祭も同様でした。しかし、日々の学校生活を一生懸命に送ったことで、先生方の心配をよそに、想像以上の成長をとげました。3学期の最後に行った学年集会を見に行きましたが、学級や学年のリーダー達を中心に心温まる集会を運営していたことにとても驚き、そして嬉しかったのを覚えています。先日の体育祭では、とても難しい因幡の白うさぎ、そして学年リレーも、2年生らしく、どうしたらうまくいくのかということ、はじめのうちはクラスがまとまらなかった場面もあったようですが、それを乗り越え、クラスとは何なのか、仲間とは何なのかを体育祭を通して学びましたね。来年は最上級生です。お世話になった先輩への恩返しは、先輩を越えることなのです。今年の3年生を越えてみせようではありませんか。そのためには、日々の学校生活を1つ1つきちんで行うことが大切です。

そして3年生、先日の進路学習会でも話しましたが、飯沼中の顔として、まずは1学期最大の行事をあっぱれ、見事にやりとげましたね。3年生諸君も昨年度、1つ上の先輩の体育祭での勇姿を見ることはできませんでした。しかし、様々な場面でお世話になった先輩方の分までがんばろう、そして飯沼中学校の新たな歴史、伝統を作ろうという情熱、そして魂までもが飯中ソーランを踊る君達の姿に表れていました。3年生のカッコいい姿を見て、後輩たちがどれほど君達にあこがれの気持ちを抱いたことでしょうか。諸君らは、自分自身の存在の大きさを自覚し、これから益々、様々なことに前向きに取り組んでいかなければなりません。精一杯、擦り切れるほど懸命に中学校生活を送り、卒業式では後輩たちに「後は頼んだぞ」とそのバトンを渡すのです。まだまだ君達が主役の活動は続きますので、がんばりなさい。

次に、6月の生活についてです。体育祭という大きな行事が終わりました。もう疲れも取れたはずですが。各学年では、あいさつキャンペーンとか、授業中の挙手をしようキャンペーンなど、自分たちが今感じている課題を解決するために取り組んでいます。ここで大切なことは、ゲーム感覚で数字だけを競ったりするのではなく、どうしてこの活動をしているのかという意味をよく考えてほしい。この活動を通して、どんなクラス、どんな学年集団になり

たいのかということリーダー達はしっかりとアナウンスしてください。また、7月1日から期末テストが予定されていますのは知っていますよね。1学期の学習を締めくくり、日頃の授業への取り組みはもちろんですが、それに中間テストと期末テストを合わせて1学期の成績が決まります。みなさんは、テストや通知表のために勉強するのではなく、これから先の人生の可能性を広げるために勉強をします。テストや通知表は、学習の途中経過を確認するために行うのです。学習に打ち込む良い機会と捉え、中学生として、勉強から逃げたり、いい加減な気持ちで中途半端な取り組みをしたりするのではなく、しっかりと学習に励んでください。

最後に学校総合スポーツ大会が今週の土曜日から始まります。3年生にとっては、最後の大会です。体調管理も含め、悔いの残らない取り組みにしてください。健闘を祈ります。

令和3年6月7日 春日部市立飯沼中学校長